

信州大学医学部附属病院 耳鼻咽喉科頭頸部外科に
通院中または過去に通院・入院された患者様またはご家族の方へ
当科における臨床研究にご協力をお願いいたします。

2024年2月1日

「中耳疾患に対するAI補助診断の有用性に関する研究」に関する臨床研究を実施しています。

信州大学医学部倫理委員会の承認を受け、医学部長の許可を得て実施しています。この研究は、「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされています。

倫理審査承認番号	6088
研究課題名	中耳疾患に対するAI補助診断の有用性に関する研究
所属(診療科等)	耳鼻咽喉科頭頸部外科
研究責任者(職名)	吉村 豪兼 (講師)
研究実施期間	2024年2月1日～2024年12月31日
研究の意義、目的	中耳疾患に対して生成AIを用いた補助診断の有用性を検討することを目的とした研究で、日常診療がより均てん化し、質向上につながると期待されます。
対象となる方	2010年4月1日～2023年12月31日までの期間に信州大学医学部附属病院耳鼻咽喉科頭頸部外科で耳症状を主訴に外来受診した方
利用する診療記録	被験者の臨床情報(性別、年齢、受診契機など)、鼓膜の内視鏡画像
他機関への情報の提供方法	匿名化した上でデータベースへの登録により提供します
研究方法	過去の診療記録より上記の内容を収集し、生成AIによる中耳疾患に対する補助診断の有用性について検討します。
共同研究機関名	自治医科大学(責任者:野田 昌生)
研究代表者	主任施設の名称:信州大学 研究責任者:吉村 豪兼
問い合わせ先	氏名(所属・職名):吉村豪兼(耳鼻咽喉科頭頸部外科・講師) 電話:0263-37-2666

既存の診療記録や検査結果を研究、調査、集計しますので、新たな診察や検査の必要

はありません。

利用する情報からは、患者様を直接特定できる個人情報を削除し、分担研究施設である自治医科大学に提供します。

研究成果は今後の医学の発展に役立つように学会や学術雑誌などで発表しますが、その際も患者様を特定できる個人情報は利用しません。

この研究にご自分の診療記録等を利用することをご了解いただけない場合、またご不明な点については、上記問い合わせ先までご連絡くださいますようお願いいたします。

研究不参加を申し出られた場合でも、なんら不利益を受けることはありません。ただし、同意取り消しの申し出をいただいたとき、すでに研究成果が論文などで公表されていた場合や、試料や情報が匿名化されて個人が全く特定できない場合などには、結果を廃棄できないこともあり、引き続き使わせていただくことがあります。